■西諫早としょかんだより【No.353】■

■ 2026 年 10 月号 ■

西風



【諫早市立図書館公式】
ホームページ･X･Instagram

〒854-0074　諫早市山川町 1-3
諫早市立西諫早図書館
HP：https://www.lib.isahaya.nagasaki.jp/
TEL: 0957(26)8607　FAX: 0957(26)8250

図書館カレンダー　（10月）

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

音読のじかん

おはなし会

１７日(土)
歴史文学講座

ちいさい子の
おはなし会
ちびちび

秋のスペシャル
おはなし会

開館時間：火～金　10 時～18 時
　　土～日　10 時～17 時
休館日: 毎週月曜日・毎月第 3 木曜日・平日の祝日

ギター演奏＆おとなもおはなし会

秋の夕べに、音楽とともに、図書館員による詩の朗読や本の紹介などを楽しみませんか？ 諫早ギターアンサンブルさんが今年もギターの演奏をしてくださいます。どうぞ、ご家族そろってご参加ください！



と　き　11 月7日(土)　17:30～18:30
ところ　西諫早図書館　1階
定 員　30名(申し込み不要) ※ご家族で参加できます！

雑誌リサイクル

保存期限切れの雑誌を差し上げます。
無くなりしだい終了となりますので、お早目にお越しください。

10 月 27 日(火)　10:00～(西諫早図書館　畳コーナー)



秋の読書週間

10 月 27 日～11 月 9 日

2026･第80回読書週間　標語「静かだけど、冒険中。」

読書週間は、戦後まもなく「読書のちからで、平和な文化国家をつくろう」という思いから始まりました。秋のおとずれを感じながら、静かに本の世界を冒険してみませんか？

今月のおすすめ本

『うつくしい！』
谷川俊太郎（たにかわしゅんたろう）／文
川島小鳥（かわしまことり）／写真
偕成社

「なぜにんげんは、なにかをうつくしいとおもうんだろう？」という言葉で始まる詩と写真の絵本です。１９８３年に刊行され、今回構成を新たに復刊されました。谷川俊太郎さんのこの詩は、中学校の美術の教科書にも掲載されているので、ご存じの方もいらっしゃるかもしれません。「ほかのひとが　うつくしいとおもうものと、じぶんが　うつくしいとおもうものは、おなじときもあるし、ちがうときもある。」と詩の一節にあります。花、猫、赤ちゃん、光などの川島小鳥さんの写真と谷川俊太郎さんの詩を味わいながら、うつくしいと感じるものを見つけてみませんか。うつくしいものは日常にあふれていると気づかせてくれる絵本です。（N）

今月の展示

小説　宙を感じるタイトルの本

月がきれいな季節。
宙を感じるタイトルの
本を集めました。



実用書
九州・長崎よかとこ再発見

私たちの住む長崎、九州。
まだまだ知らない事が
たくさん！よかとこを
再発見しませんか。



新着図書

この他にもたくさんあります！　貸出中の本には予約ができます。

『特別支援学校に図書館ができたよ!』	森祐子／著　かもがわ出版
『謎の先には“開運”がある!』	桜井識子／著　幻冬舎
『「日本一」を地図化する』	伊藤智章／著　ベレ出版
『働きながらの介護がすべてわかる本』	山本武尊／著　ソーテック社
『はじめてみよう!ピックルボール』	上野風太／著　虹有社
『日本ご当地マンホール大全』	渡邊文善／著　辰巳出版
『どうぶつ法律相談所』	中間隼人／著　あさ出版
『「いまを生きる力」を取り戻す感性の教室』	末永幸歩／著　ダイヤモンド社
『一生に一度は解きたい至高の国語良問 440』	福嶋淳／著　かんき出版